

提出日を記入してください。

令和 年 月 日	整理番号
青森県むつ市長 殿	フリガナ
住 所	氏 名
	個人番号
電話番号	性 別
	生年月日

「個人番号」欄には、あなたが行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号を記入してください。

あなたが支出した地方団体に、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「特例」という。）を記載してください。

太枠内を記入してください。

住所はご寄附の翌年の1月1日現在の住民票上のものとなります。

（注1） 上記の特例を提出する際は、添付書類の内容と相違ないよう確認してください。特例申請事項変更届出書を提出する場合は、必ず添付してください。

※住民票の住所地と違う自治体で課税されている場合は、お知らせください。

（注2） 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書の提出を要します。

寄附年月日、寄附金額を記入してください。

※複数ご寄附された方は、合計金額を記入してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額

①または②に該当しない場合は、確定申告の必要がありますので、本申告書の提出は不要です。

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の口をチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

（注） 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当する者を見込まれる者をいいます。

(1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年の申告書を提出する義務がない者又は同法第12条第1項第2号に該当する者

「確定申告をする必要のない」方が、ふるさと納税による寄附をした場合のみチェックをしてください。  
（例）給与所得者、年金受給者等

(2) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である

（注） 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請書の提出対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けたいと見込まれる者をいいます。

その年のふるさと納税による寄附先が「5自治体」以下であると見込まれる場合のみチェックをしてください。  
（寄附回数ではなく、寄附先の自治体です。）

住 所	受付日付印
氏 名	

太枠内を記入してください。